

精神医学 第13巻 総目次

1971年(第1号～第12号)

〔巻頭言〕

病院精神医療の主体性を確立せよ

- ……………渡辺 栄市… 2(1)
ある精神科医の嘆きと怒り……………錦織 透… 98(2)
まちなかの一精神科医として……………久山 照息… 198(3)
総合病院につとめる精神科医から
……………富永 一… 294(4)
たてとよこの論議……………佐藤 壱三… 550(6)
研究夜話……………山村 道雄… 658(7)
精神障害者と福祉・労働……………菅又 淳… 754(8)
一医育者の提言……………松本 胖… 838(9)
ピネルをめぐる「詩と真実」……………大橋 博司…1038(11)

〔特集〕

向精神薬をめぐる問題点

現在の向精神薬をめぐる問題点

- ……………江副 勉… 406(5)

向精神薬の作用機序

—うつ病の薬物治療をめぐる—

- ……………佐野 勇… 411(5)

抗てんかん剤の作用機序

- 田縁 修治・岡田 導夫・後藤 蓉子… 421(5)

向精神薬の臨床効果判定の諸問題

- ……………谷向 弘… 429(5)

座談会「くすりの使いかた——見立て

と匙加減——」

(司会) 臺 弘・原 俊夫

- 藤田 貞雄・西園 昌久・猪瀬 正… 440(5)

副作用論—副作用とはなにか 加藤 伸勝… 461(5)

向精神薬の副作用のチェックおよび予

- 防について……………長坂 五朗… 469(10)

向精神薬の心臓・血管系に及ぼす影響

—Phenothiazine 系薬物を中心とし

て—

- 酒井 正雄・大西 一徳・小林 秀雄… 477(5)

向精神薬の肝・腎機能に及ぼす影響

- ……………杉野 俊一… 485(5)

Phenothiazine 系薬物の内分泌系に及

- ぼす影響……………酒井 正雄・平田 一成… 493(5)

向精神薬の中枢神経・自律神経系に関

- する副作用……………融 道男… 499(5)

向精神薬の眼に及ぼす影響

- 山崎 篤巳・石川 哲… 507(5)

向精神薬の胎児、血液などに及ぼす影

- 響……………小林 暉佳… 511(5)

抗てんかん剤の副作用とその背景

—Diphenylhydantoin に関する最

- 近の知見を中心に—……………小林 健一… 519(5)

薬物依存の観点から……………逸見 武光… 525(5)

Neuroleptica の副作用について

(附) 薬剤別副作用一覧表

- ……………浅田 成也・河村 隆弘… 533(5)

〔見立てと匙加減〕

社会復帰をした精神分裂病者で向精

神薬で鼻閉、口渇のあるものに

Homoclomin が効果をあげた症

- 例……………西園 昌久… 420(5)

非定型の症状ではあるが両相をくり

かえず躁うつ病に Defekton が効

- 果をあげた症例……………西園 昌久… 420(5)

Fluphenazine enanthate 有効例

- ……………原 俊夫… 427(5)

幻聴・妄想を主症状とし情意障害の

ある比較的急性の例に Neuleptil

- が効いた例……………西園 昌久… 476(5)

幻覚・妄想とともに衝動的に暴力行

為のある比較的慢性の精神分裂病

に Propitan, Cephalmin の併用

- が効果のあった症例……………西園 昌久… 492(5)

MAO-I が元気をさせすぎた例

- ……………原 俊夫… 517(5)

〔紹介〕抗コリン性副作用の一対策

- ……………融 道男… 509(5)

〔書評〕

E. Costa・他編「International

Symposium on Amphetamine and

- Related Compounds」……………臺 弘… 540(5)

Richard I. Shader・他著「Psycho-

tropic Drug Side Effects——Cli-

nical and Theoretical Perspectives).....融 道男... 542(5)	
内因性精神病の生物学的研究	
現状と今後の展望.....高橋 良... 926(10)	
精神分裂病の精神生理学.....安藤 克己... 939(10)	
精神分裂病の生化学的研究.....谷口 和寛... 949(10)	
精神分裂病の内分泌学的研究...諸治 隆嗣... 957(10)	
精神分裂病の行動学的研究.....町山 幸輝... 967(10)	
躁うつ病の生化学的研究.....更井 啓介... 977(10)	
内因性精神病の臨床遺伝学.....堺 俊明... 989(10)	
内因性精神病理理解のための発達の観点	
.....岡田 幸夫...1001(10)	
臨床脳病理学と内因性精神病	
一身体的基礎を有する精神病におけ	
る内因性精神病像を中心に—	
.....浜中 淑彦...1009(10)	
精神医学領域における睡眠および夢の	
精神生理学的研究	
一夢の縦断的研究を中心に—	
.....大熊 輝雄・織田 尚生...1021(10)	
社会精神医学 (第 2 集) 社会変動と精神医学	
〔巻頭言〕精神科医の本能.....土居 健郎...1126(12)	
社会変動と精神医学.....加藤 正明...1128(12)	
近代化・現代化はなにをもたらすか	
一精神医学的研究への手引き—	
.....祖父江孝男...1133(12)	
昨今の抑うつ神経症について	
笠原 嘉・宮田 祥子・由良 了三...1139(12)	
社会変動と精神医療	
一筑豊からの報告—.....寺嶋 正吾...1147(12)	
家族変動と精神医学	
一家族社会学的考察—.....榎本 稔...1155(12)	
企業のなかの精神衛生.....小西 輝夫...1163(12)	
疾病概念批判	
一遺伝因子と社会因子の連関をめぐ	
って—.....岩本 正次...1169(12)	
社会体制と精神障害.....小田 晋...1175(12)	
座談会「社会変動と精神障害」	
(司会)加藤 正明・祖父江孝男	
見田 宗介・逸見 武光・飯田 真	
小田 晋.....1184(12)	

〔特 別 論 文〕

精神医学の基本問題—精神病と神経症の	
構造論の展望—.....内村 祐之	

第 7 章 ビルンバウムの「構造分析」	
を中心として..... 20(1)	
第 8 章 クレッチュマーの「多次元診	
断」とクライストの構造論..... 114(2)	
第 9 章 オイゲン・プロイラーと	
アドルフ・マイヤーの対照..... 212(3)	
第10章 ヤスパースの「病像合成論」..... 314(4)	
第11章 クルト・シュナイダーの精神	
病理学的概念規定..... 568(6)	
第12章 アンリ・エイの器質力動学説..... 674(7)	
第13章 ヒステリー理論の推移	
一特にクレッチュマーのヒステリー	
論—..... 770(8)	
第14章 パブロフの実験的神経症と	
クルト・シュナイダーの神経症異論..... 856(9)	
第15章 神経症諸論	
一森田とアドラーと新フロイト派—.....1040(11)	
第16章 サリバンとミンコフスキーの	
精神分裂病論.....1202(12)	

〔座 談 会〕

ソ連の精神医療..... 552(6)	
(司会)加藤 正明・安食 正夫	
高臣 武史・目黒 克巳・菅又 淳	

〔先覚者にきく〕

関根真一先生をたずねて..... 4(1)	
(訪問者)江副 勉・臺 弘・清野 昌一	

〔追 悼〕

故 江副 勉先生を偲ぶ	
略歴と主な業績.....岡田 敬蔵... 756(8)	
追 憶 の 記.....臺 弘... 757(8)	
35年のつきあい.....島村喜久治... 759(8)	
江副先生の精神.....浦野 シマ... 760(8)	
故 田縁修治先生を偲ぶ.....岡田 導夫...1058(11)	

〔展 望〕

性犯罪と精神医学.....樋口 幸吉... 100(2)	
Transcultural Psychiatry の展望	
.....荻野 恒一... 200(3)	
前頭前皮質 (Prefrontal Area) の機能に	
関する業績展望...佐藤 光源・池田 久男... 296(4)	
精神医学の立場からみた霊長類の行動異	
常の研究.....臺 弘... 660(7)	

遅発性ジスキネジア

—諸外国における研究—……風祭 元… 840(9)

〔特別研究〕

分裂病家族の研究

その2 分裂病姉妹の一家族(事例B)
……川久保芳彦・望月 晃… 29(1)

その3 両親抗争の滲透している一分
裂病家族(事例C)……三須 秀亮… 123(2)

最終回 分裂病家族内対人関係
—事例研究のまとめ—
……井村 恒郎・牧原 浩… 221(3)

〔研究と報告〕

精神分裂病の病状期中に生じた異常体験

反応
高橋 隆夫・平林 幹司・四十塚竜雄… 39(1)

記号的機能と鏡像認知障害について

—老年期痴呆の精神病理学の一側面—
……浜中 淑彦… 45(1)

精神運動発作に対する“Tegretol”と

“Pheneturide”の薬効比較
大橋 博司・河合 逸雄・浜中 淑彦
池村 義明・松田結美子… 57(1)

脳動脈硬化症を合併した Alzheimer 病

の1剖検例……三山 吉夫・高松 勇雄… 63(1)

慢性 Meprobamate 中毒

—禁断症状を中心として—
……松下 昌雄・梶谷 哲男… 131(2)

さまざまな文化における双生児に対する

態度について……池田 由子… 141(2)

空笑について……小倉日出麿… 149(2)

SLE に随伴する精神症状について

……望月 延泰… 157(2)

保安処分に関する論争……田村 幸雄… 167(2)

躁うつ病および症候性躁一、うつ状態に

対する Carbamazepine (Tegretol) の
効果……竹崎 治彦・花岡 正憲… 173(2)

retrospektive Krankheitseinsicht に関

する研究
有岡 巖・田中 義・勝山 信房… 233(3)

高齢の精神病患者にみられる常同的运动

について
杉本 直人・星 融・森崎 郁夫… 241(3)

神経質者の森田的(集団)精神療法

……大原健士郎・藍沢 鎮雄… 247(3)

緊張病症候群を示した Turner 症候群

平原 輝雄・原田 正純・平崎 和也
森山 弘之… 255(3)

Flupentixol (FX-703) の使用経験

飯屋 哲彦・平山 正実・島蘭 安雄… 263(3)

12年9カ月にわたった無言症の1例

……伊藤 陽… 323(4)

長期経過観察による精神分裂病の病像変

遷と経過の研究—「薬物療法群」と
「初期非薬物療法群」との対比—
(その1) 長期入院患者について
……後藤 彰夫… 329(4)

精神分裂病における自律神経機能の研究

松本 啓・吉田 修三・川池 浩二
畠中 祐幸・神崎 康至・藤元静二郎
松下 兼介… 335(4)

老人性痴呆における Pseudodialog につ

いて……越賀 一雄・浅野 梢一
今道 裕之・宮崎真一良… 343(4)

病識に関する検討

—分裂病欠陥状態を対象として—
勝山 信房・田中 義・有岡 巖… 349(4)

タッピング検査とその臨床的応用

武藤 朗・鈴木 貞雄・鈴木志賀子… 355(4)

旅行中に発生した精神障害について

……平山 正実… 363(4)

新しい向精神薬 FK-880 (Sulpiride) の

臨床知見
—精神分裂病に対する効果を中心に—
藤原 豪・秋元 勇治・唐住 輝… 375(4)

てんかんに対する Sodium Dipropylace-

tate (DPA) の使用経験
大熊 輝雄・福岡 悦夫・幡 碩之… 387(4)

仮性対話性独語の研究

—精神分裂病と振戦せん妄の場合—
……臼井 宏… 577(6)

甘えと攻撃(第1報)「転移性攻撃」につ

いて……福島 章… 585(6)

気管支喘息に併発した精神障害

—気管支喘息性精神病(症候性精神病)
について—
明石 淳・青野 圭助・石村 栄作
織田 行高・今泉恭二郎… 593(6)

心因健忘と思われる2症例……桜井 俊介

- 小口 徹・丸木 清浩・保崎 秀夫… 599(6)
 肝脳疾患特殊型を疑われる 2 症例について
 一脳波と臨床症状の相関ならびにネオ
 マイシンの効果……………小倉 正巳
 田中 恒孝・斎藤 正武・宮下 俊一… 603(6)
 躁うつ病に対する炭酸リチウムの使用経験
 (第 2 報) 中毒について……………高橋 三郎
 諸治 隆嗣・伊藤 耕三・諏訪 望… 611(6)
 新しい Benzodiazepine 系薬物 D-58 S1
 の睡眠への影響について
 功刀 弘・矢吹 篤・星 昭輝
 木村 聰・石田 哲浩・原 俊夫… 625(6)
 二重盲検法による Clomipramine と
 Amitriptyline の抗うつ効果の比較
 谷向 弘・乾 正・金子 仁郎… 625(6)
 二重盲検法による抗うつ剤 Protriptyline
 の薬効の評価
 高橋 良・佐藤 倚男・伊藤 斉
 川北 幸男・工藤 義雄・栗原 雅直
 谷向 弘…………… 635(6)
 知能指数による精神薄弱の分類について
 ……………中田 修・小田 晋… 685(7)
 甘えと攻撃 (第 2 報) 攻撃者の対象関係
 ……………福島 章… 693(7)
 社会復帰の社会学
 一分裂病者の社会的適応についての基
 本的構造……………榎本 稔… 701(7)
 急性間歇性ポルフィリン症の 2 症例
 一その臨床経過とポルフィリン精神病
 について—
 八木 和一・針貝 正純・新里 邦夫… 711(7)
 精神分裂病様ついで SMON 様症状を呈
 した Sheehan 症候群の 1 例
 一とくに Mexaform 投与と発症との
 関連について—
 小宅 洋・長谷川 渙・前田 利男… 721(7)
 向精神薬長期連用の副作用: 肝障害について
 一向精神薬 10 年以上連用者 103 例の肝
 機能検査を中心に—
 斎藤 雅・内村 英幸・島崎 福馬… 729(7)
 二重盲検調査による向精神薬 Flupenti-
 xol の精神分裂病に対する薬効検定
 石丸寅之助・久保 撰二・石川 博也
 日域 昭三・河村 隆弘・木村 進匡
 児玉 秀敏・升田 慶三・三宅安三郎
 野村昭太郎・佐々木敏弼・下永 和洋
 津久江一郎・浅田 成也…………… 739(7)
 青木 繁の病跡……………加藤 稔… 781(8)
 てんかんの精神病理学的研究—1 てんかん
 患者の絵画の分析を中心に—松橋 俊夫… 789(8)
 青少年の神経症的傾向
 稲垣 卓・梅沢 要一・宮本 慶一
 譜久原朝和・川島 節子・妹尾 節子
 柏木 徹・藤井 省三・井上 照雄… 799(8)
 ヒトの睡眠中における自律神経系の変化
 一逆説相遮断の影響……………阿住 一雄… 811(8)
 併設精神科のあり方
 ……………吉田 登・河村 敏夫… 817(8)
 新緩和精神的安定薬 Bromazepam (Ro5-3350)
 の使用経験
 一とくに強迫症状に対する効果について—
 大熊 輝雄・中尾 武久・小椋 力
 岸本 朗・馬嶋 一暁…………… 823(8)
 病的罪責感と宗教の治療的效果…稲垣 卓… 873(9)
 自己臭患者の性と罪悪感について
 洲脇 寛・大森 鐘一・大月 三郎… 879(9)
 精神病院における治療的共同社会づくり
 の一つの試み……………高橋 哲郎… 885(9)
 アルコール中毒と自己破壊行動
 大原健士郎・本間 修・宮里 勝政
 有泉 豊明・有安 孝義…………… 893(9)
 アルコールおよび薬物中毒者の自殺企図
 に関する研究……………清野 忠紀… 901(9)
 躁うつ病における尿中カテコールアミン
 ならびに尿中 17-KS 排泄に関する研究
 松本 啓・松下 兼介・神崎 康至
 吉田 修三・畠中 裕幸・川池 浩二… 909(9)
 d-Chlorpheniramine の抗うつ作用につ
 いて—臨床的検討 (第 1 報) —
 田縁 修治・岡田 導夫・内沼 幸雄
 竹村 紀夫・相村 憲之……………1059(11)
 長期観察による精神分裂病の病像変遷と
 経過の研究—「薬物療法群」と「初期
 非薬物療法群」との対比—
 (その 2) 軽快退院患者について
 ……………後藤 彰夫…1067(11)
 道元的行と森田療法との相関についての
 一考察……………鈴木 知準…1077(11)
 大麻取締法違反事件非行少年の精神医学
 的研究……………小田 晋…1083(11)

向精神薬の副作用に対する抗ブラディキ
ニン性抗アレルギー剤 Homoclomin
の抑制効果

西園 昌久・牛島 定信・松口 良徳
野入 敏彦……………1091(11)

〔短 報〕

Antabus によると見られる精神神経症状
……………兼谷 俊・兼谷 啓… 70(1)
Papaverin 誘導体 Sp 732 によるナルコ
レプシーの治療経験
……………石黒 健夫・島蘭 安雄… 647(6)
Lafora 病とミオクロヌス小体病
(Lafora 小体病)について……………安楽 茂巳…1097(11)

〔C. P. C.〕

松沢病院臨床病理検討会記録

序 文……………江副 勉・石井 毅… 762(8)
分裂病と誤診された退行期の幻覚妄想
状態
—Economo 脳炎後遺症様変化の見
出された症例—
石井 毅・吉田 哲雄・松下 正明… 764(8)
老年期の幻覚妄想状態の1例
—精神分裂病か、老年の機能的精
神病か、それとも老年痴呆か—
松下 正明・石井 毅・吉田 哲雄… 867(9)
酒精中毒あるいは精神分裂病と診断さ
れ、ロボトミーを受けた症例
—汎硬化症(シルダー病)—
吉田 哲雄・松下 正明・石井 毅…1051(11)

〔動 き〕

第2回国際精神外科会議に出席して
……………広瀬 貞雄…1099(11)

〔資 料〕

精神障害者通院医療費公費負担適用者の
実態調査……………米倉 育男・大野 勇夫… 73(1)
アルコール中毒者の転帰
—とくに川崎市におけるアルコール中
毒者について—
大原健士郎・宮里 勝政・山本 善三
本間 修・長橋 千鶴…………… 79(1)
都道府県立精神病院の現況……………井上 正吾… 185(2)

〔紹 介〕

一側性電撃療法について……………錦織 壮… 275(3)

〔書 評〕

吉岡修一郎編「英・独・仏一日 精神医
学用語集(第2版)」……………小林 司… 171(2)
Derek Richter 編「学習と記憶」
……………保崎 秀夫… 183(2)
G. A. Ladée 著「心気症候群」…宮本 忠雄… 282(3)
本多虔夫・著「写真でみる神経学的検査
法」……………吉倉 範光… 328(4)
大熊輝雄・著「臨床脳波学 第2版」
……………稲永 和豊… 371(4)
荻島秀男・他著「米国の医学教育と医療
事情」……………熊谷 義也… 394(4)
土居健郎・著「『甘え』の構造」…井村 恒郎… 645(6)
春原千秋・他著「職場の精神衛生」
……………加藤 正明… 769(8)
吉井信夫・著「図説・脳波検査の実際」
……………吉井直三郎… 816(8)
高橋 良・他編「幻覚の基礎と臨床」
……………臼井 宏… 822(8)
春原千秋・他著「現代文学者の病蹟—創
造と狂気の謎」……………福島 章… 892(9)
杉野俊一・著「精神病院のための内科診
療」……………石井 毅… 947(10)
村上 仁・著「精神病理学論集I, II」
……………荻野 恒一…1112(11)
高橋 良・他編「幻覚の基礎と臨床」
……………大橋 博司…1113(11)
福田哲雄・著「現代人の精神異常」
……………宮本 忠雄…1138(12)
F. Post 著「老人の臨床精神医学」
……………金子 仁郎…1153(12)

〔From Discussion〕

「新ハイデルベルク学派をめぐる」
(12巻・9号)を読んで……………伊東 昇太… 85(1)
伊東氏の投稿を読む……………宮本 忠雄… 86(1)

〔お 知 ら せ〕

掲載論文削除についてのお知らせ
……………編集委員会…1115(11)